

令和8年8月18日

報道機関 各位

**北越地域医療人養成センター主催
「サマースクール in 上越 2026」について**

北越地域医療人養成センター主催 「サマースクール in 上越 2026」を、下記の日程で開催いたしますので、本件につきまして取材・報道方より取り計らい願います。

記

開催日時 令和8年8月22日（土）10:00～16:00

開催場所 上越総合病院

〒943-8507 新潟県上越市大道福田 616)

■ 概要

「臨床医学と社会医学を駆使して地域を守る医療人の養成」事業における教育プログラム「地域を守る医療人養成プログラム（アドバンスド・コース）」として、富山大学医学部医学科3年次に在籍する「地域枠」、「富山県特別枠」入学生等と新潟大学医学部医学科3年次に在籍する地域枠学生等が「上越総合病院」において、地域医療や地域が抱える課題等について体験学修し、地域から必要とされる医師について考えることを目的として実施いたします。

当日は、箆島 充氏（上越総合病院 病院長）に御講演いただくとともに、地域住民の方や高校生等を交えたグループワークを通じて、地域医療や地域が抱える課題等について考えるきっかけとする予定です。

さらに、本サマースクールでは、地域が必要とする医療や医師像を考える機会として、上越総合病院内に留まらない周辺地域でのフィールドワークにも取り組みます。

参考資料

文部科学省「ポストコロナ時代の医療人材養成拠点形成事業」

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/iryou/2022001_00001.htm

事業責任者 富山大学医学部長 中川 崇
副事業責任者 新潟大学医学部長 佐藤 昇

【本件に関する問い合わせ先】

富山大学杉谷地区事務部学務課

課長 井田 希 TEL：076-434-7120

新潟大学医歯学系総務課庶務係

庶務係長 井関 智加 TEL：025-227-2003

【本発表資料の配信元】富山大学総務部総務課広報・基金室 (TEL) 076-445-6028 (FAX) 076-445-6063
新潟大学広報事務室 (TEL) 025-262-7000

北越地域医療人養成センター主催
サマースクール in 上越市 2026 プログラム
ー 行政の視点を学び、住民の声を聴き、10年後の地域医療を考える ー

開催日時：令和8年8月22日（土）10：00～16：00

開催場所：上越総合病院 2階講堂

メインテーマ：「10年後に地域で必要とされる医師とはどのような医師か」

メイングループワーク：「行政の視点と住民の視点から考える、10年後に地域で必要とされる医師像」

【受付】

10：00～10：05

参加者受付

【開会式】

10：05～10：15

サマースクール開会式

挨拶：籠島 充 上越総合病院 病院長、中川 崇 富山大学医学部長（事業責任者）

【導入】

10：15～10：30

導入テーマ：「事前学習から当日の学びへ：上越地域の10年後を考える」

担当：井口 清太郎 新潟大学医歯保健学研究科 特任教授

【グループワーク説明】

10：30～10：35

当日の学習目標、住民対話、フィールドワーク、最終発表の流れを説明

担当：清水 光治 富山大学学術研究部医学系 特命助教

【グループワーク 1：住民の方とのディスカッション】

10：35～11：15

テーマ：「10年後の地域への希望・不安、医療への期待を聞く」

上越地域の住民との対話

【昼食・フィールドワーク説明】

11：15～11：20

フィールドワークの目的、撮影課題、安全管理、移動範囲を説明

担当：松本 清明 富山大学医学部 特命助教

【昼食＋フィールドワーク】

11：20～13：00

町に出よう！

「上越総合病院のある風景から、10年後の地域医療を考える」

制約条件：「もし自分や家族が自家用車を使えない状態で、上越総合病院に通院するとしたら」

フィールドワーク課題：新しい仕組みで補えそうな風景を、以下の3つの視点から撮影する。

視点1. 上越総合病院のある風景

視点2. 住民の暮らしと医療のつながりを感じる風景

視点3. 10年後に課題となりそうな風景

【最終グループワーク・発表の説明】

13：00～13：05

最終グループワークの問い、発表内容、発表時間を説明

担当：清水 光治 富山大学学術研究部医学系 特命助教

【最終グループワーク】

13：05～14：35

テーマ：「行政の視点と住民の視点のギャップを踏まえ、医師は何を担うべきか」

各グループで、事前学習、住民対話、フィールドワークで得た内容を整理する。

【最終グループワーク発表】

14：35～15：15 A（1～4班）・B（5～8班）

発表テーマ：「行政の視点と住民の視点から考える、10年後に地域で必要とされる医師像」

司会・進行 A：高村 昭輝 富山大学学術研究部医学系 教授

岡崎 史子 新潟大学医歯学系医学系列 教授

B：井口 清太郎 新潟大学医歯保健学研究科 特任教授

近藤 諭 富山大学学術研究部医学系 助教

【まとめ】 15：15～15：25

担当：井口 清太郎 新潟大学医歯学総合研究科 特任教授

高村 昭輝 富山大学学術研究部医学系 教授

【講評および講演】

15：25～15：50

講師：籠島 充 上越総合病院 病院長

講演テーマ：「新潟県上越地域の医療－現状と課題、将来像－」

【閉会式】

15：50～16：00

サマースクール閉会式

挨拶：高橋 昌 新潟大学医歯保健学研究科 特任教授